

「**気付きをつなげる子**」(めざす子供の姿)

学校評価評定指標

(A~85%以上 B 84~60%  
C~59~30% D 29%以下)

自分や周りに  
気付く力

何を知っている・できるか

気付きを使う力

知っていることをどう使うか

あらたな気付きに  
つなげる力

他にどういふか・つなげるか

重点項目

1 確かな学力  
の育成

①ねらいを明確にした授業 学習指導要領の確実な実施

1-①◆学習指導要領から、単元の目標、本時のねらい(身に付けさせる力)を意識した授業づくりをすることで  
子供の資質・能力は身に付いたか。(チャレテス、NRT、学調など)

学習指導要領  
「知識・技能」

学習指導要領  
「思考・判断・表現力等」

学習指導要領  
「主体的に学ぶ態度」

②見方・考え方を働かせた深い学び 子の主体的な学びを育む

1-②◆各教科の「見方・考え方」を働かせた授業(研修部が主体となって進める授業改善)を進めることで、子供は深い学びができたか。

③ICTの効果的な活用 学びのツールとして選択する情報活用

1-③◆子供が、各教科の「見方・考え方」を働かせた深い学びをするためのツールとして選択できる姿に近付いたか。

・渚滑小 GIGA スクール活動推進計画に基づく

・必要な情報を収集、整理、分析、表現する力  
・受け手の状況を踏まえて発信する力

・多角的に情報を検討しようとする態度  
・試行錯誤し、計画や改善しようとする態度  
・責任をもって適切に情報を扱おうとする態度

④挨拶・返事・整理整頓の指導 当たり前の所作の良さ

2-④◆挨拶、返事・整理整頓を習慣化する指導により子に変容があったか。(自分から行動、目的意識があるか)

それぞれの必要性、意義を理解している

・いつでもどこでも行動にうつすことができる  
・他者とかかわりながら、行動している

時と場合に応じた行動をとる

⑤日常生活における課題やトラブルを生かす学び 失敗を生かし、他人の痛み、自分の強さと弱さを認める

2-⑤◆自分たちで、トラブルや課題を解決しようとする姿が見られ、解決する力を身に付けることができたか。

・友達との関係づくりのために必要な要素を知っている  
・課題を見付けることができる。原因に気付くことができる

・友達とのトラブル、全体の課題について解決する手立てを知り、自分たちで解決できる

・他者の立場を理解して声を掛けたり、自分の強さ、弱さを理解しようしたりする態度

⑥建前論を打破する本音議論型の学び 時と場合による正解の違いを認める納得解を学ぶ

2-⑥◆授業の中で子の本音として、自分のよさや弱さ、他人との相違について、(発言・振り返り等)表現することができたか。

2 強くやさしい心  
の育成

3 健やかな体  
の育成

⑦体育授業・体育行事の意図的な指導 生涯に渡って運動と関わる素地を作り、「体育が好き」な子を育む

2-⑦◆運動技能や興味・関心を高めるためにねらいを明確にして授業を進めることで子が運動に親しむ姿が見られたか。(授業観察、体力テスト)

・体育授業に、知識・技能の観点を意識する  
・体育行事への取り組み方の見通しをもち、技能を高めることができる

・体育授業で、思考・判断・表現等の観点を意識する  
・体育行事への取り組み方で、他者に考えを伝えることができる

・体育授業で、「学びに向かう力、人間性等」の観点を意識する  
・体育行事を経て、今後の自分の生活に生かそうとする態度

⑧体力向上プラン・安全指導の継続的实施 体の変化を学ぶ保健指導

2-⑧◆子供自身が、身の回りの安全や体を大切に生活しようとする意識、行動力を高めることができたか。(子の様子観察から)

# 保護者・児童アンケート

## 重点項目

### 1 確かな学力の育成

①ねらいを明確にした授業  
学習指導要領の確実な実施

②見方・考え方を働かせた深い学び  
子の主体的な学びを育む

③ICTの効果的な活用  
学びのツールとして選択する情報活用能力育成

#### 評価項目と指標 【学校評価等 85%】

(○:子・◎:保護者・◆:教職員)

○子のテスト、家庭学習の保護者見取り  
◎自分の変容、学びについて振り返り

1-①◎お子様は、学習内容を理解していると思いますか。  
◎お子様は、家庭学習をする習慣が身に付いていますか。  
1-③◎学校は、お様が授業に興味・関心をもって取り組む手立てをとっていると思えますか。(端末を利用したり、家庭学習の工夫をしたりしています)

1-①○あなたは、今年の勉強が分かりますか。  
○毎日家庭学習をしていますか。  
1-③○授業でクロームブックを使う時、自分で考えて使うことで学習がより分かるようになりましたか。

### 2 強くやさしい心の育成

④挨拶・返事・整理整頓の指導  
当たり前前の所作のよさ

⑤日常生活における課題やトラブルを生かす学び  
失敗を生かし、他人の痛み、自分の強さと弱さを認める

⑥建前論を打破する本音議論型の学び  
時と場合による正解の違いを認める納得解を学ぶ

○家庭での様子  
◎学校生活における課題への取組  
◎道徳授業での変容  
◎挨拶や返事、整理整頓

2-①◎お子様は、挨拶、返事をする習慣が身に付いていますか。  
2-①◎お子様は、整理整頓をする習慣が身に付いていますか。  
2-⑤◎学校は、人とのかわり方やトラブルの解決能力を育てていると思えますか。

2-①○あなたは、自分から挨拶、返事ができていますか。  
2-①○言われなくても整理整頓できていますか。  
2-⑤○友達とよりよく生活したり、問題を解決したりするために本音で話し合うことができましたか。

### 3 健やかな体の育成

⑦体育授業・体育行事の意図的な指導  
生涯に渡って運動と関わる素地を作り、「体育が好き」な子を育む

⑧体力向上プラン・安全指導の継続的実施  
体の変化を学ぶ保健指導と安全指導

○家庭での子の運動量および保護者の認識  
◎学校生活での運動への関心  
◎体育授業、行事での変容

3-⑦◎お子様は、進んで体を動かす習慣が身に付いていると思えますか。  
3-⑧◎学校は、安全な環境で子の体力向上のための指導ができていますか。

3-⑦○あなたは、進んで体を動かしていますか。  
3-⑧○安全や健康について考え、元気に生活できましたか。

### 4 学校力人材育成

⑨教師力を極める研修  
授業力向上

⑩チームで生徒指導対応  
生徒指導力向上(家庭との連携) リスクマネジメントとクライシスマネジメントによる初動を意識

⑪分掌・学級のつながり  
重点目標に向けた日常交流とメンターを生かした人材育成

○教育環境の安全に留意した教育活動  
○レスポンスの早い対応  
◎相談しやすい職員風土  
◆連絡、相談、報告の活用  
◆研修の目的に即した教育実践  
◆初動を大切にチームによる対応  
◆迅速な指導とアナウンス

4-⑩◆問題行動の未然防止や早期発見・対応等、家庭や教育機関とのつながりを意識して対応できたか。  
4-⑨◆本校の研修の意図を理解して取り組むことができたか。

4-⑩◎学校に相談しやすいですか。

4-⑩○学校の先生は相談しやすいですか。

### 5 地域連携

⑫地域・保護者への情報発信と活動の連携  
渚滑小の教育を地域とともに創る

⑬目指す15歳の姿を中学校と共有  
小中連携

⑭学校運営協議会での熟議  
渚滑小中の課題や可能性を多角的視点から観る

○メッセージを届ける学校各種だよりとHP  
◆読み手が欲しい情報を提供  
◆外部組織とのスムーズな情報共有  
◆中学校へ子供をつなぐ連携

5-⑫◆保護者への情報の発信は相手意識をもってできたか。(保護者の反応、通信の内容に反応があったか。)  
5-⑬◆小中連携のために、自分の役割を理解して取り組むことができたか。

5-⑫◎学校は、通信やブログなどを通して、教育のねらいや考えを伝えることができますか。